



広報

かまいし

お知らせ版

No.1655

KAMAISHI CITY PUBLIC
RELATIONS MAGAZINE

2017.1月1日号

市長年頭あいさつ

次世代に誇れる自立したまちを目指して

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さんにおかれましては、それぞれの思いで新春を迎えたことと思います。心からお祝い申し上げます。

昨年は、第71回国民体育大会が開催され、天皇、皇后両陛下をはじめ皇族の方々がお越しになり、滞りなく終了することができました。皆さんのご協力に感謝申し上げます。

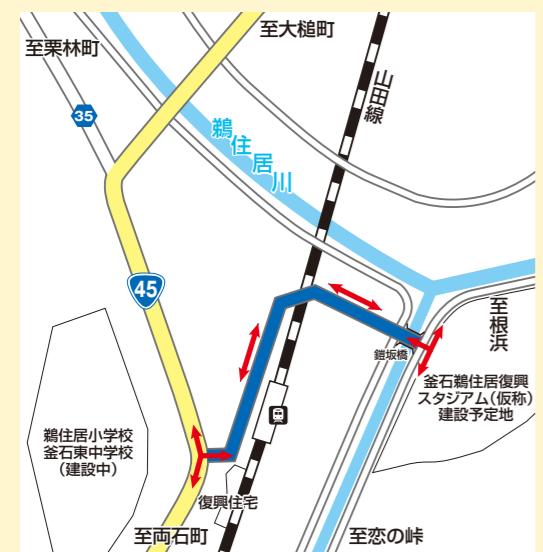
さて、復興事業はおかげさまをもちまして、室浜、根浜、箱崎、箱崎白浜、仮宿、桑ノ浜、尾崎白浜、佐須、花露辺、本郷、小白浜、荒川地区の12地区で宅地造成が終了し、自力再建の皆さんのが自宅の建設に着手しております。復興公営住宅は建設が完了したところから入居が始まっていますが、造成・建設が完了していない地区もあります。いまだに被災された多くの皆さんが仮設住宅などで不自由な生活を余儀なくされていることから、引き続き、早期の整備に全力を尽くします。

本年は釜石市の市制施行80周年、近代製鉄発祥160周年の記念の年です。東北横断自動車道と三陸沿岸道路の整備が進む中、その結節点である釜石の強みを生かしたまちづくりを進め、世界遺産を活用した観光振興、ラグビーワールドカップ™を契機としたスポーツ振興など、地域の活性化に努めます。また、東日本大震災から6年目を迎え、「次世代に誇れる取り組みにより、地域の新たな自立を目指す」ことを目標に釜石市復興まちづくり基本計画の後期4年がスタートします。この目標に向けて、市民一人一人が復興の歩みを実感できるよう努力してまいりますので皆さんのご協力をお願いいたします。

本年が皆さんにとって良き年でありますようご祈念申し上げ、年頭のあいさつとします。

釜石市長 尾田武則



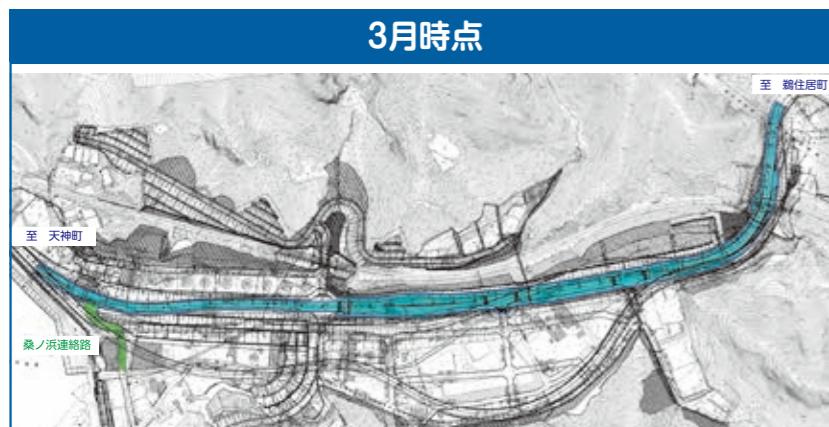
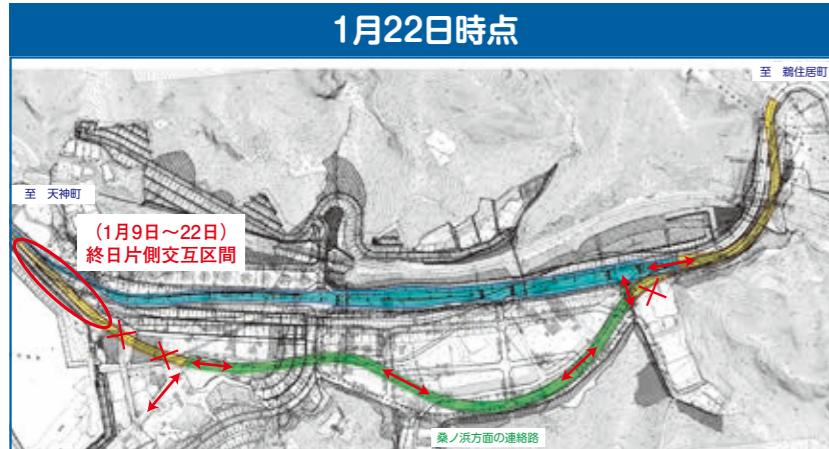


[問い合わせ] 市都市整備推進室 ☎22-2111 (内線157)

- ◆ 土地区画整理内の通路の一部を一般車両に開放します
- ◆ これまで根浜方面から国道45号に接続する道路は、市道鶴住居線のみとなっていましたが、土地区画整理内の通路の一部を一般車両に開放します。
- ◆ 日時 1月10日(火)13時～(天候不順などにより変更する場合があります)
- ◆ 場所 市道鶴住居線（鎧坂橋付近）～国道45号（鶴住居駅前付近）
- ◆ 通行規制など
 - 大型車両の通行はできません（土地区画整理関係車両は通行します）。
 - 工事現場内であり、歩行者の通行はできません。
 - 工事用通路のため、砂利道となりますので、最徐行で通行してください。
 - 工事の都合により、片側交互通行などの規制をすることがあります。

国道45号(両石地区)の道路の切り替えを行います

現在の道路 新しい道路 桑ノ浜方面連絡路



[問い合わせ]
国土交通省三陸国道事務所 釜石維持出張所 ☎26-5014

- 通行規制期間（終日片側交互通行）
1月9日(月・祝)9時～22日(日)6時
お急ぎの人は三陸縦貫自動車道 釜石山田道路へ迂回をお願いします。
- 新国道への切り替え日時
1月22日(日)6時(天候不順などにより延期する場合があります)
桑ノ浜方面へは、桑ノ浜連絡路が完成するまで現在の迂回路を利用してください。桑ノ浜連絡路は3月完成予定です。

岩手大学農学部食料生産環境学科水産システム学コースおよび、岩手大学大学院総合科学研究所地域創生専攻の設置について

問い合わせ 市総合政策課
☎22-2111 (内線133)



岩手大学釜石サテライト (大字平田3-75-1)

平成28年4月、岩手大学に三陸水産業の復興を担う人材の育成などを目的とした農学部食料生産環境学科水産システム学コースが設置され、新たに21人の学生が学びの門戸をたたきました。今後、水産システム学コースの学生は3年後期から、釜石に移り住み、平田地区的岩手大学釜石サテライトなどを拠点に研究活動を行うことになります。

また、本年4月には、水産業の6次産業化を先導する、水産プロモーターを育成することを目的とした「地域産業コース水産業革新プログラム」を含む、大学院総合科学研究所地域創生専攻（修士課程）も設置される予定です。

こうした中、市は大学などの研究機関の誘致について関係機関との情報共有と、誘致後のまちづくりや産業振興に資する取り組みを推進することを目的として「大学等研究機関誘致促進懇話会」を開催し、受け入れ態勢の強化を図っています。

釜石の地方創生に向けて、水産分野における岩手大学との新たな連携が期待されます。

参加者募集

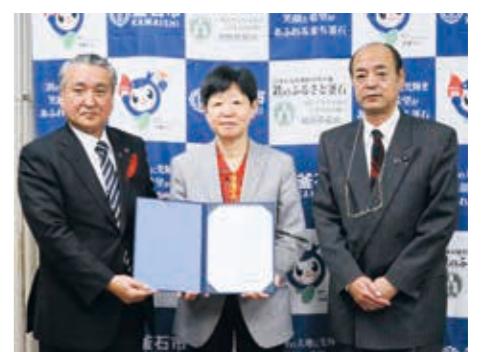
平成28年度東京大学釜石カレッジ 第2弾! 「ピンチを乗り切る 危機対応学トーク・イベント」

平成28年11月、東京大学社会科学研究所と市は、東日本大震災による津波の記憶継承と将来のさまざまな危機に適切に対応するための方策を研究し社会的に提言するための協働拠点として、危機対応研究センターを開設し、その運営について、相互に連携・協力することとした覚書を締結しました。

また、東京大学社会科学研究所は、本年度より全所的プロジェクトとして、危機対応学を開始しました。危機対応学は、社会に発生するさまざまな危機について、社会科学の観点から考える新たな学問です。

今回の東京大学釜石カレッジでは「危機対応学トーク・イベント」を開催します。イベントでは「ピンチを転機に変える」方法について、みんなで一緒に考えます。

日 時	1月21日(土) 16時～17時30分
場 所	釜石情報交流センター ラウンジ
内 容	「ピンチを乗り切る 危機対応学トーク・イベント」 出演者 東京大学社会科学研究所 玄田 有史氏 UBS証券 堀 久美子氏
対 象	どなたでも参加できます ※定員20人程度
参 加 費	無料
申し込み	1月19日(木)までに電話でお申し込みください (当日参加も可)



東京大学社会科学研究所と市の覚書締結

[問い合わせ] 市総合政策課 ☎22-2111 (内線133)

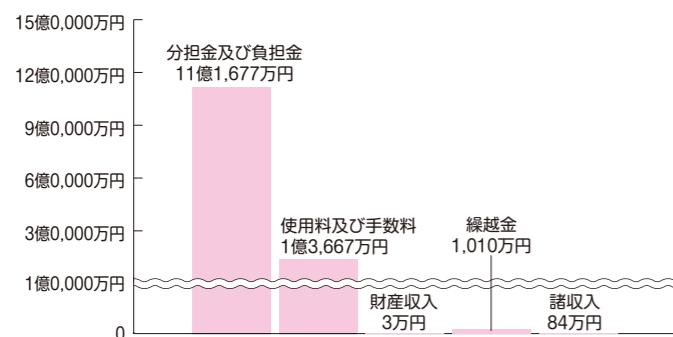
岩手沿岸南部広域環境組合決算

【問い合わせ】岩手沿岸南部広域環境組合事務局
☎27-7020

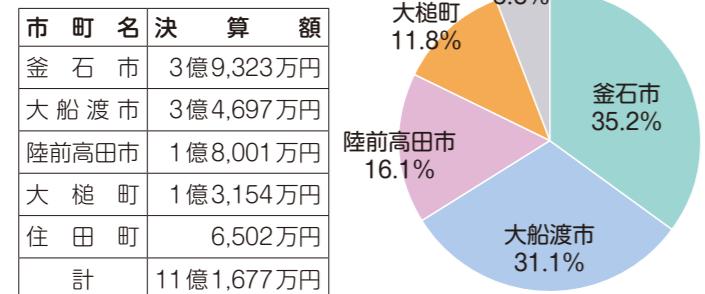
平成27年度決算の状況

歳入	12億6,441万円
歳出	12億5,405万円
歳入歳出差引額	1,037万円
翌年度へ繰越すべき財源	0万円
実質収支	1,037万円

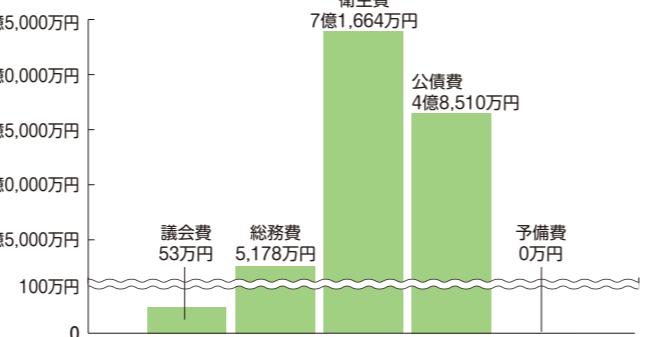
歳入 12億6,441万円



市町分担金内訳



歳出 12億5,405万円



通常ごみ搬入量内訳

市町名	ごみ搬入量 (t)	前年度比較 (t)	増減率 (%)
釜石市	1万3,917.18	△79.98	△0.6
大船渡地区	1万655.98	△150.74	△1.4
陸前高田市	4,631.71	191.12	4.3
大槌町	3,405.44	25.55	0.8
計	3万2,610.31	△14.05	△0.0

*大船渡地区は、大船渡市および住田町です。

*端数処理のため、内訳と合計が一致しないことがあります。

「防災士」をご存じですか？

「防災士」とは、“自助” “共助” “協働”を原則として、社会のさまざまな場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを、日本防災士機構が認証したことです。

“自助” – 自分の命は自分で守る

“共助” – 地域・職場で助け合い、被害拡大を防ぐ
“協働” – 市民、企業、自治体、防災機関などが協力して活動する

1995年1月17日の阪神・淡路大震災では、その災害の規模が大きくライフラインも途絶したため、公的機関の機能も減衰しましたが、がれきの下敷きになり生き埋めとなった約3万5,000人の要救助者の8割が、近隣の住民によって救出されました。

同様に、2011年3月11日の東日本大震災のように大きな災害であればあるほど、国や地方公共団体の救助・救援がすぐには期待できず、地域の総合的な力で災害に備えることが必要となります。

「地域の防災力」向上のためには、一人一人が

防災のことを考え、安全を確保しなければなりません。その実現のためには、防災について十分な意識と一定の知識・技能を身に付けた人が中心となって、地域社会や職場など全体で力を合わせて対策を講じることが必要であり、有効であることから、「防災士」の認証制度が設立されました。

市は、一人でも多くの皆さんに「地域の防災力」を共に高めてもらえるように、町内会、自主防災組織、消防団や民生児童委員の他、高校生など幅広い市民の皆さんを対象に、「防災士」養成研修講座を平成27年度から開催しています。平成27年度は98人、平成28年度は21人が「防災士」に認証されています。

2月11日・12日には、本年度2回目の「防災士」養成研修講座（定員79人）を開催する予定です。あらためて家庭、自宅周辺や会社など地域の防災について考える機会として、受講してみてはいかがでしょうか。

*申し込みについては、広報かまいし12月15日号の16ページをご確認ください。

身近な防災豆知識

26

防災行政無線の放送内容を無料で確認できます。ぜひご利用ください。（☎ 0800-800-3199）

ナラ枯れ被害に要注意！

ナラ枯れは、カシノナガキクイムシがコナラやミズナラに穴をあけて侵入した際、樹体内に持ち込むナラ菌が通水障害を引き起こすことが原因で起こる病気です。

ナラ枯れ被害木の特徴は、8月ごろから葉が茶褐色に枯れ始め、木の根元に大量の木くずがたまり、樹幹に2mmくらいの小さな穴が多数空くことです。また、胸高直径30cm以上の木が被害を受けやすく、大径（高齢）木が多い森林では特に注意が必要です。

市内では平成26年に沿岸部で被害木が確認され、現在は沿岸部全域だけでなく、内陸部へも被害が及んでいます。被害木を放置しておくと数年で倒れる恐れがあります。倒木により市民生活に影響が出ると判断された被害木は、市で処理します。被害木を発見したら、市農林課までご連絡ください。



新しい医療費控除が始まります

健康の維持増進および疾病予防のため、健康診断など一定の取り組みを行つた人が、平成29年1月1日から薬局などで購入した特定の医薬品※1の代金が年間1万2,000円を超える場合、10万円分までを限度として、その超える金額（8万8,000円まで）がその年分の総所得金額などから控除されます。この控除を受けるためには、薬局などで発行される領収書やレシート、健康診断などを受けたことが分かる領収書や結果通知表を添付して申告を行う必要があります。

なお、この医療費控除は来年の申告（平成30年度分）から始まりますので、ご注意ください。

※1 特定の医薬品とは、医療用から転用された市販の医薬品のことです。された有効成分が含まれる、かぜ薬や胃腸薬などのことです。

※この制度について詳しくは、厚生労働省のホームページの「セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）について」（<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakuunisuite/bunya/0000124853.html>）の記事をご覧ください。

問い合わせ
市税務課
☎ 22-2111（内線141）

補助対象となる退職金共済契約（補助の要件）	(1) 市内に事業所を有する中小企業者であること。 (2) 補助金申請時において、独立行政法人退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部（中退共）と退職金共済契約を締結していること。 (3) 補助金申請時において、納期が到来している市税を完納していること。
対象期間 1年	(1) 平成28年1月から12月までの間に新規加入または掛け金の増額を行つた退職金共済契約。
(1) 平成27年7月に新規（増額）契約した場合	① 平成27年7月～12月（6ヶ月分）
(2) 平成27年2月から平成27年12月までの間に新規加入または掛け金の増額を行つた退職金共済契約。	② 平成28年1月～6月（6ヶ月分） ……平成28年度補助対象
(3) 平成27年1月未満の新規加入によるもの。	……平成28年度補助対象
補助対象となる退職金共済契約（補助の要件）	(1) 新規加入の場合
申請について	(1) 新規加入の場合は、補助対象となる被扶養者は、釜石市に住所を有する従業員です。
○受付期間	例 平成27年7月に新規（増額）契約した場合 （1）平成27年7月～12月（6ヶ月分）
○申請方法	（2）平成28年1月～6月（6ヶ月分）
○申請書類	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請書類	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、市商工労政課（市役所第3庁舎1階）に持参してくださいか、郵送してください。
○申請期限	http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurarsu/rodo/rodonitsuite/detail/197697-2295.html
○申請書類	市商工労政課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。
○申請期限	1月4日（水）～31日（火）9時～17時 ※土・日曜日、祝日を除きます。
○申請方法	申請書類に必要事項を記入し、

新設リーグへの参入決定 大阪府警察戦 40対36で接戦を制する

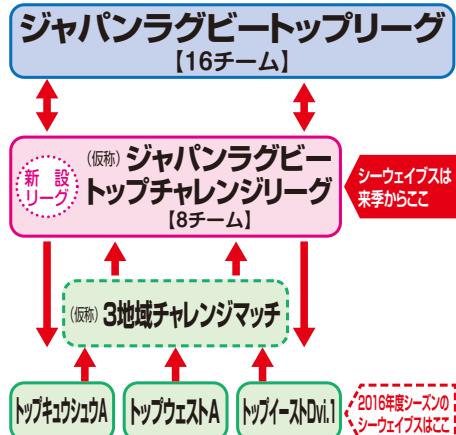


2017-2018シーズンに新設されるラグビーの（仮称）ジャパンラグビートップチャレンジリーグへの参入戦第2節は青空の下、大阪市の鶴見緑地球技場で行われました。

シーウェイブスは前半5分、8分、25分と立て続けにトライを決めリードを広げましたが、その後ミスなどで2トライを奪われ19対12で折り返します。後半も大阪府警察の勢いは止まらず、2トライなどで12分には19対24と逆転を許しますが、その後2トライを挙げた終了間際、ゴール前のラインアウトからバックスも加わってモールで押し込み、最後はマイケル・バー・トロケ選手がこの試合4本目のトライ。40対36と逆転し、参入戦と今シーズン最終戦を白星で飾りました。

試合後、三浦健博ヘッドコーチは「若い選手も一年間経験を積むことができ、チームは日々成長している。来季はもっといいチームになって、新リーグで戦える。日本全国で戦うことになるので、ご声援をよろしくお願ひします」と新リーグへ向けた抱負を語りました。

2017-2018シーズン全体イメージ



（仮称）ジャパンラグビートップチャレンジリーグとは、現在、3つの地域リーグ、シーウェイブスの所属するトップイーストディビジョン1、トップウェストA、トップキュウシュウAの各上位2チームと、各リーグ3位同士の総当たり戦による上位2チームの計8チームが参加する2017年度シーズンからの新設リーグです。この3地域統一リーグ、「（仮称）ジャパンラグビートップチャレンジリーグ」は、ワールドカップに向けた今後の日本の社会人ラグビーの発展、進化のために創設。各地域リーグの上位チームが参加することにより、実力の拮抗した試合が組まれ、全体のレベルアップと魅力ある試合を増やすことを目的としています。来季から新設リーグに参入するシーウェイブスにとっては、より厳しい試合を強いたらることになりますが、さらなるレベルアップのチャンスでもあります。来シーズンこそはトップリーグ入りを目指し、オール釜石で声援を送りましょう。

松飾りを収集します	
松飾りの収集は、1月7日(土)です。当日の午前中までに透明か半透明の袋に入れて出してください。なお、線香やろうそくは出さないでください。	
収集場所	
釜石・平田地区	中妻・小佐野・甲子地区
新浜町 1丁目バス停の防潮堤裏付近	五の橋たもと（中妻方面南側）付近
東前町 旧三亥支店向かい防潮堤前付近	新開橋たもと（上中島方面西側）付近
釜石港湾合同庁舎前（浜町側）道路付近	小佐野橋たもと（新町方面南側）付近
浜町3丁目 西ノ澤不動尊前道路付近	野田大橋たもと（野田方面東側）付近
宝樹寺 階段下道路付近	旧野田団地公民館跡地の防火水槽付近
仙寿院 階段下道路付近	定内橋たもと（小佐野方面東側）付近
嬉石町 白山学童育成クラブ前付近	松倉橋たもと（釜石高校方面東側）付近
大平町 大沢ストア付近	松倉 下ノ橋隣の人道橋たもと（県立釜石病院方面）付近
嬉石町側から市民交流センター過ぎのカーブ内側付近	中小川集会所前付近
松原神社 階段下道路付近	桜木町 山神社入り口前付近
上平田ニュータウン 市営住宅向かい付近	大畠団地集会所前付近
鵜住居地区	
鵜住居町第28地割 第6分団第1部消防屯所前のごみ集積所付近	
ございしょの里から両石方面 最初のごみ集積所付近	

【問い合わせ】市環境課 ☎22-2111（内線233）